

令和7年度 国民健康保険事業費 納付金等の算定結果について

< 算定結果 編 >

滋賀県健康医療福祉部医療保険課

この資料では、「資料1-1」でご説明した算定方法に基づく令和7年度 納付金
および標準保険料の算定結果をご説明します。

～説明の流れ～

(1) 滋賀県国保の現状

算定を行う上で前提となる医療費や被保険者数の推移等、市町国保の現状

(2) 令和7年度 納付金等の算定過程

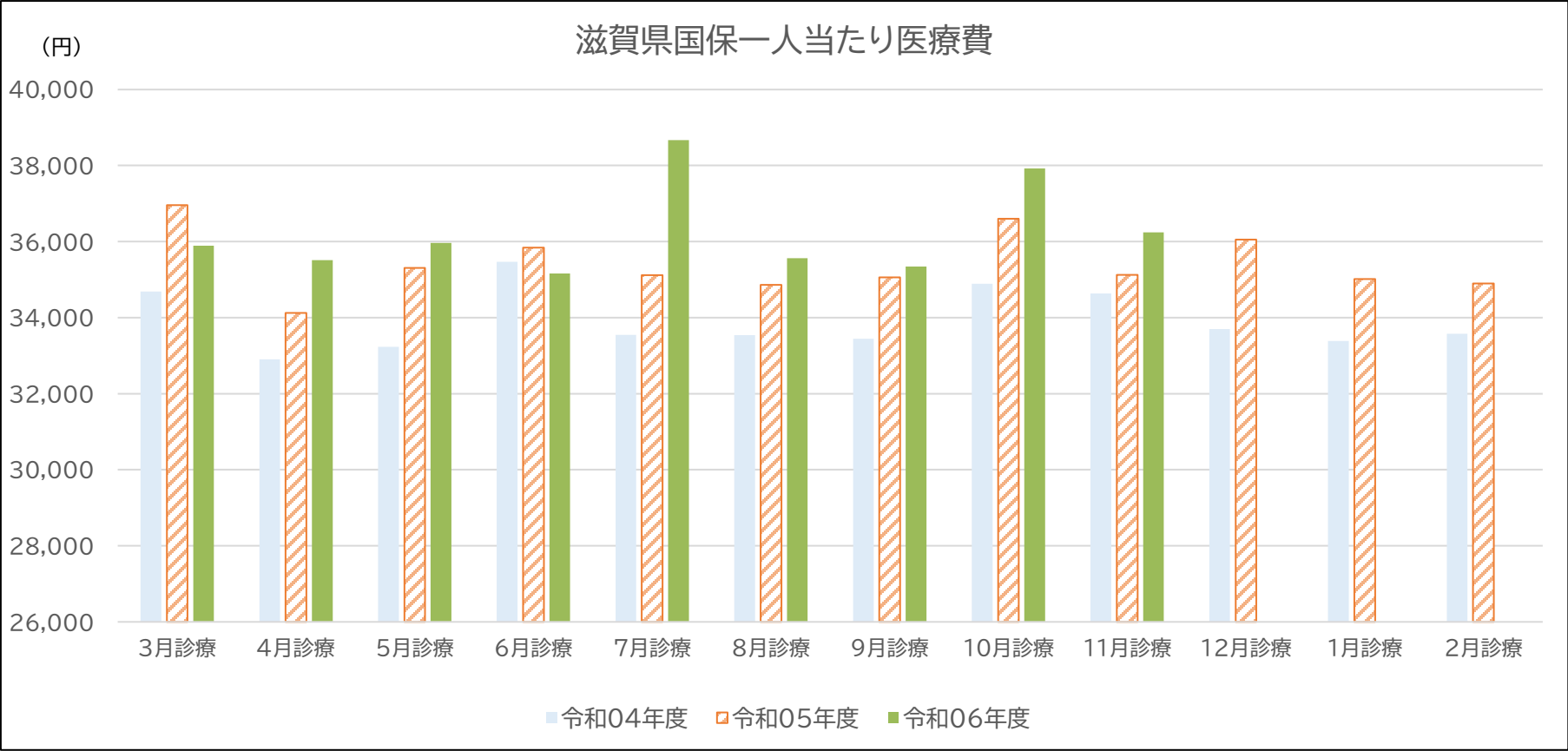
令和7年度 納付金等の算定過程について

(3) 令和7年度 納付金等の算定結果

令和7年度 納付金等の算定結果や増減要因について

一人当たり医療費

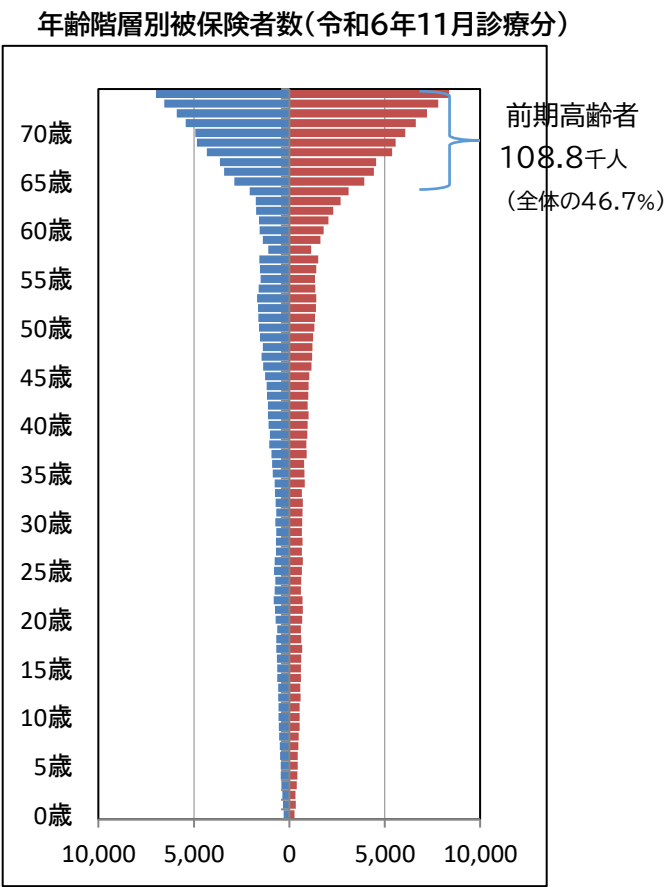
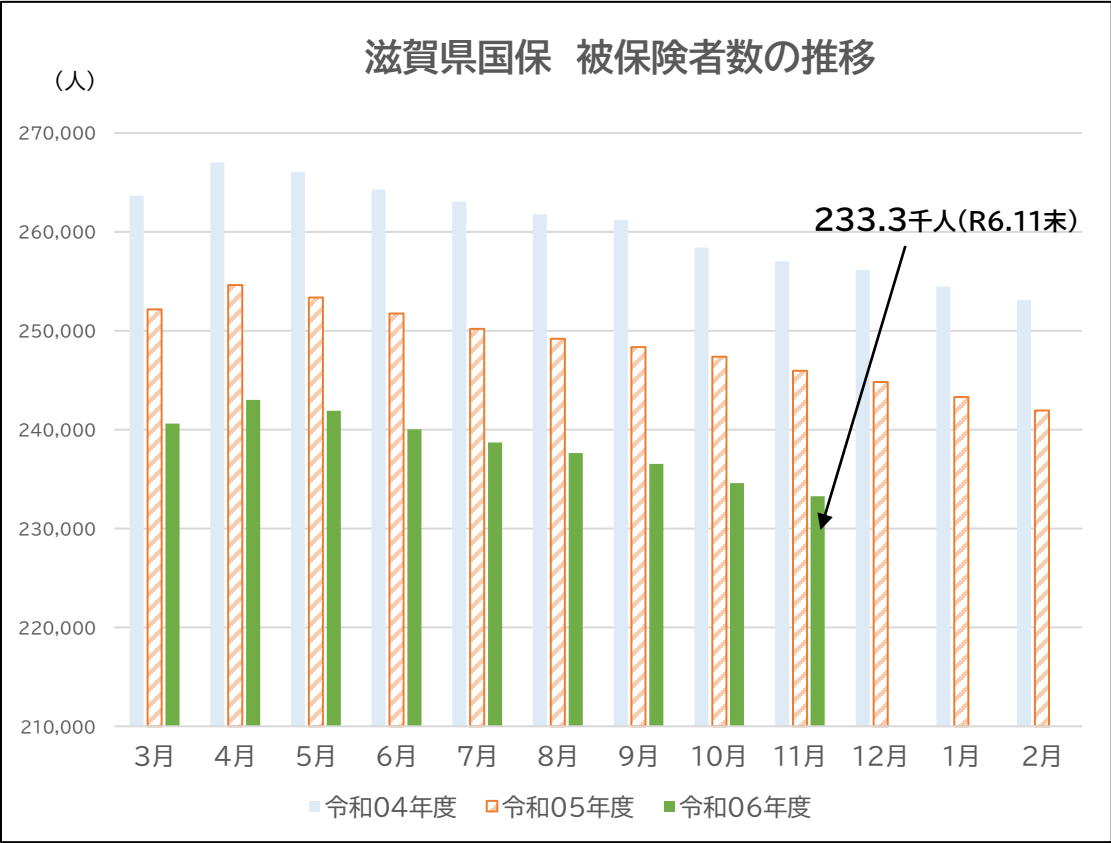
令和6年度の一人当たり医療費は、令和5年度に比べ約2.4%増加している。



■ 滋賀県国保の現状②(被保険者数)

被保険者数

後期高齢者医療制度への移行等により減少傾向が続いていますが、今後は被用者保険の適用拡大によりさらに減少するものと思われます。



■ 令和7年度 納付金等の算定過程① 算定条件

はじめに、県が独自に推計等を行う主な項目については、以下の条件により算定しています。
(下記以外の項目は、国が示す係数(単価等)を基に算定しています。)

① 医療費推計

「被保険者数」・・・ 227,440人(令和6年度(推計)差 ▲12,335人)

(コーホート要因法(1歳きざみの推計)により、団塊世代の後期高齢者医療制度への移行を反映)

「一人当たり医療費」・・・ 442,609円(令和6年度推計比 +3.28%)

(令和5年8月から令和6年7月の年度を跨いだ1年間分の実績を基礎として、過去2年間(実績値)の伸び率により推計)

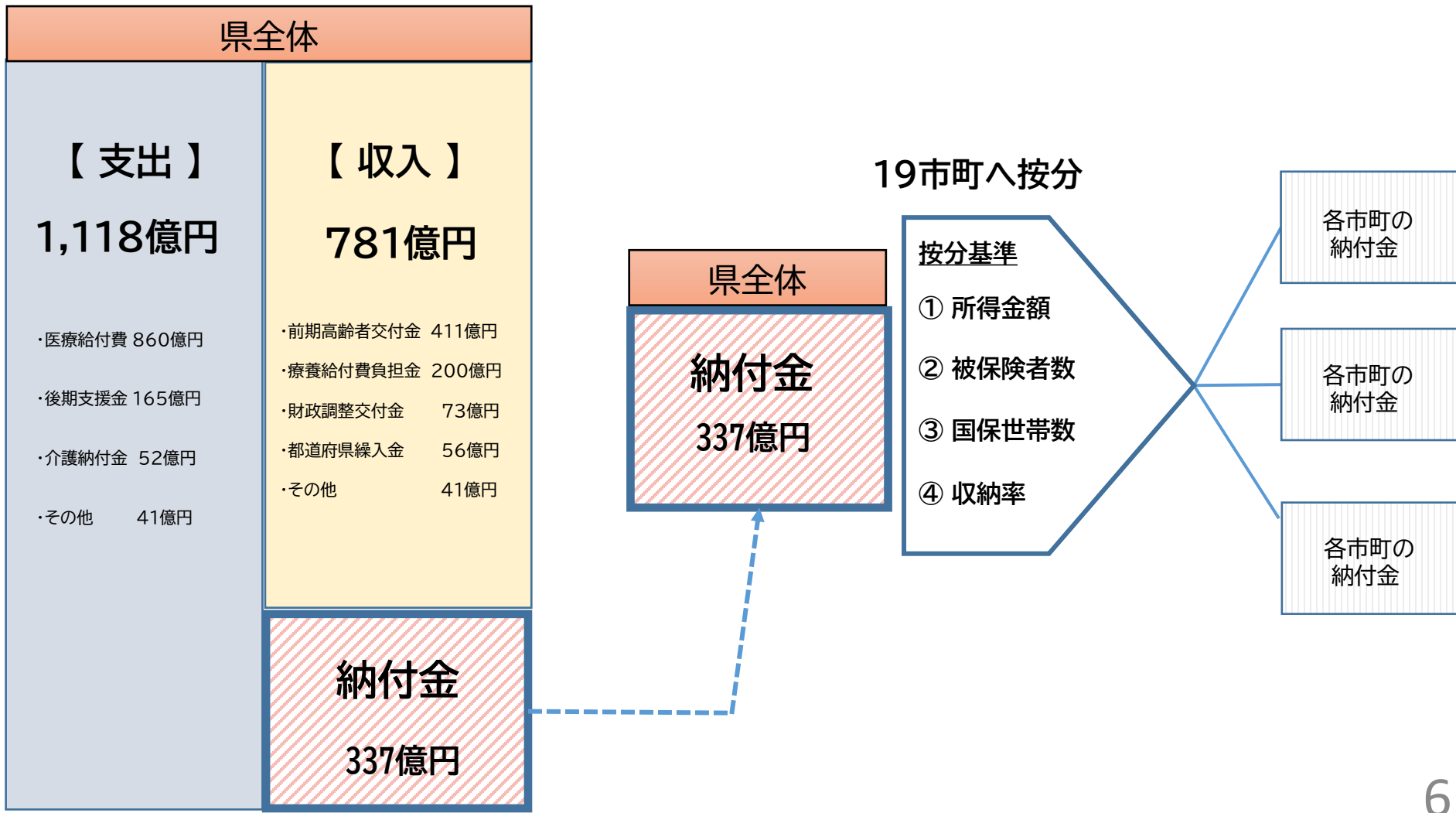
(令和6年度推計値が令和6年度実績より小さいため、医療費のR5→R6の伸びより大きくなっています)

② 財政安定化基金への積立・・・ 6億円

令和9年度の保険料水準の統一を見据え、今後の平準化対策として積立

■ 令和7年度 納付金等の算定過程② 納付金の算定過程

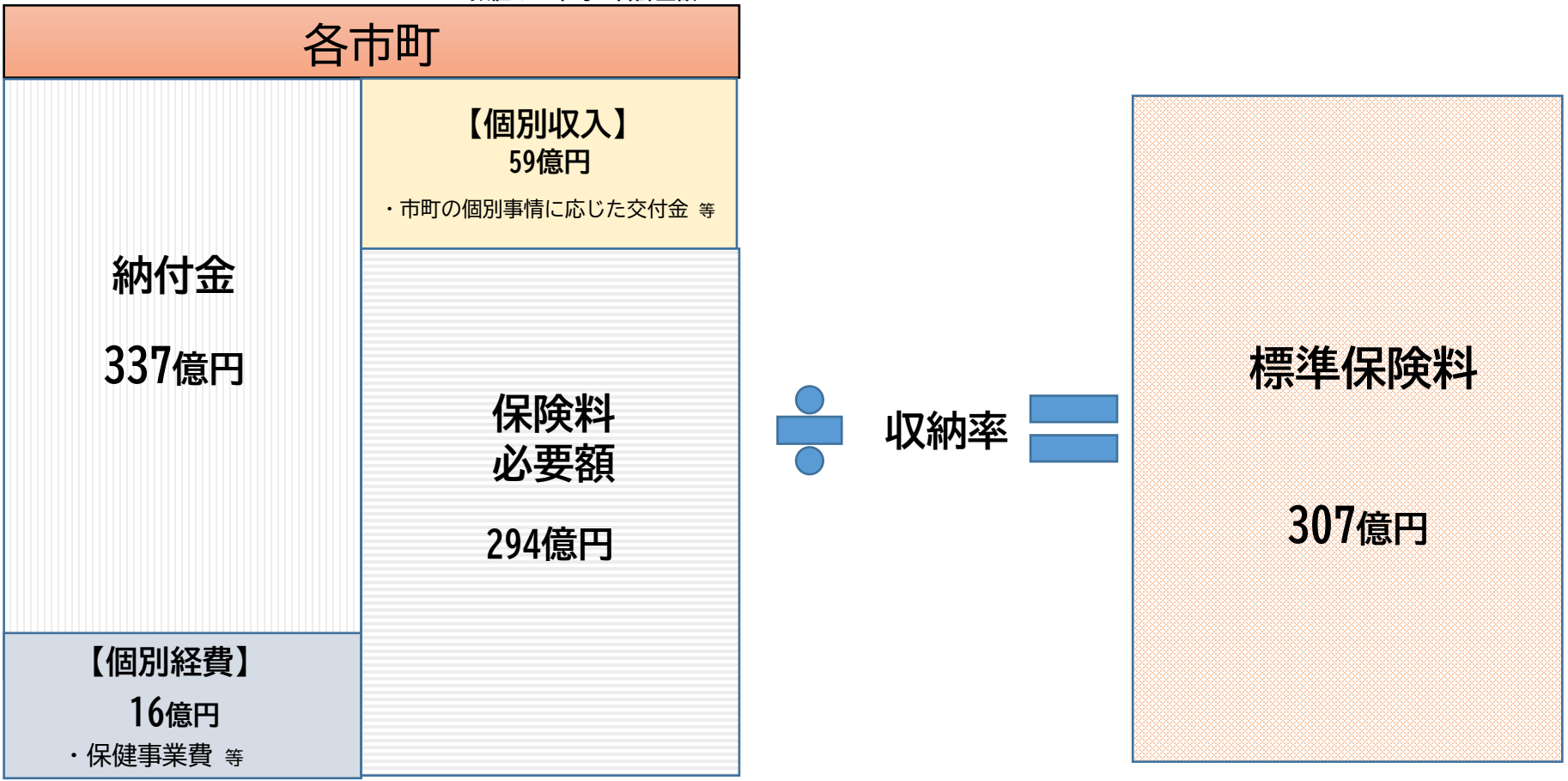
次に、推計した医療給付費等に基づき、県全体の支出から収入を差し引きし、県全体の納付金を算出後、各市町へ按分し各市町の納付金を算出します。



■ 令和7年度 納付金等の算定過程③ 標準保険料の算定過程

各市町の納付金に市町個別の経費、収入を加減算し、必要な保険料を算出します。算出した保険料必要額を各市町の収納率で割り戻し、賦課すべき標準的な保険料を算定します。

※数値は19市町の合計金額



令和7年度 納付金等の算定結果① 県平均

算定した令和7年度の一人当たり標準保険料(県平均)は下表のとおりです。

	令和7年度一人当たり 標準保険料	令和6年度一人当たり 標準保険料	一人当たり標準保険料 の比較	
			増減額	増減率
県平均	135,070円	132,651円	+ 2,419円	+1.82%

※一人当たり標準保険料は、推計した保険料総額を一般被保険者数で除して算出した理論値であり、**実際に市町が賦課する保険料とは異なります。**

また、所得に比例する応能分があるため、**被保険者の負担の高低を直接示すものではありません。**

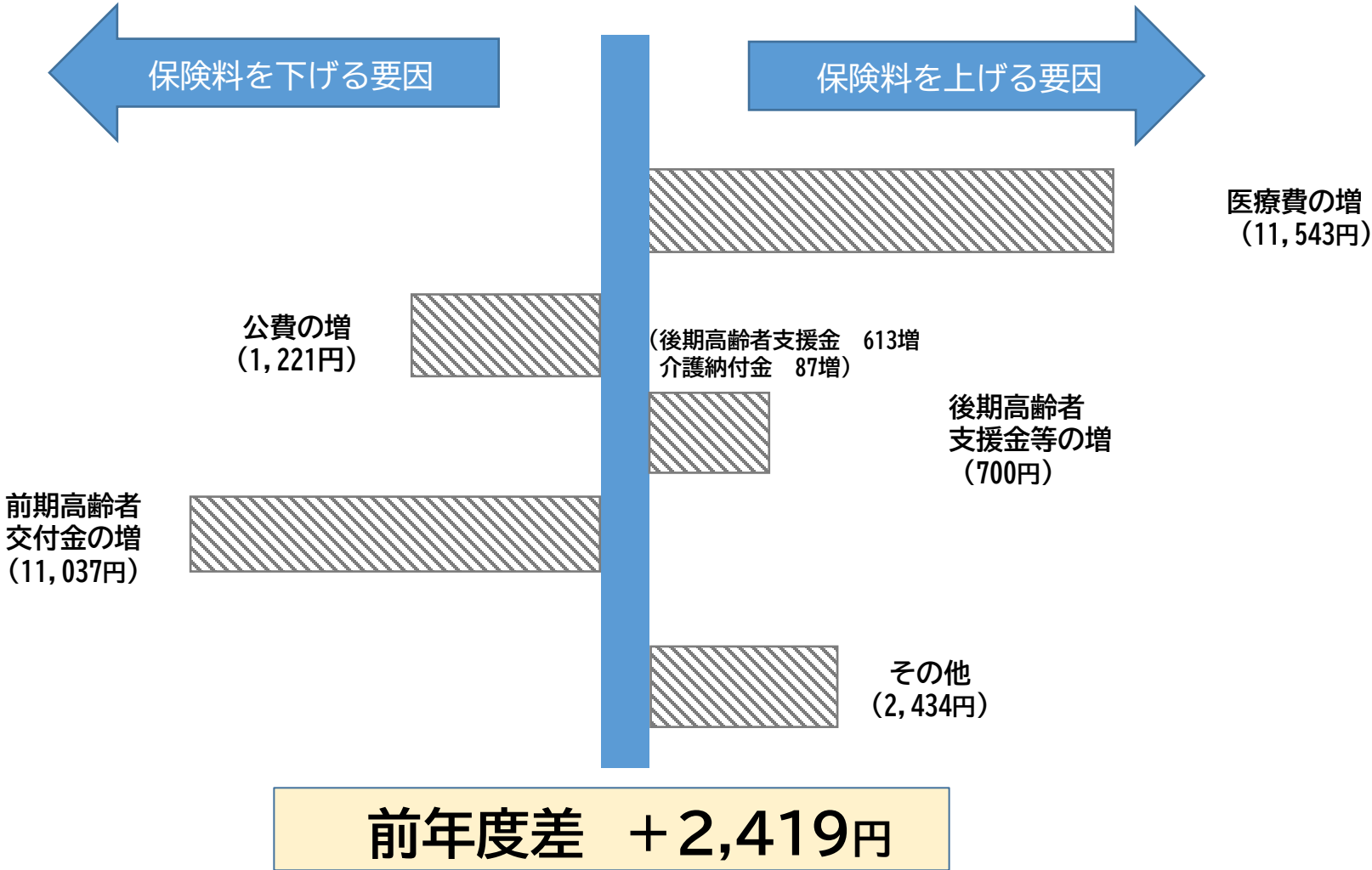
令和7年度 納付金等の算定結果② 市町別

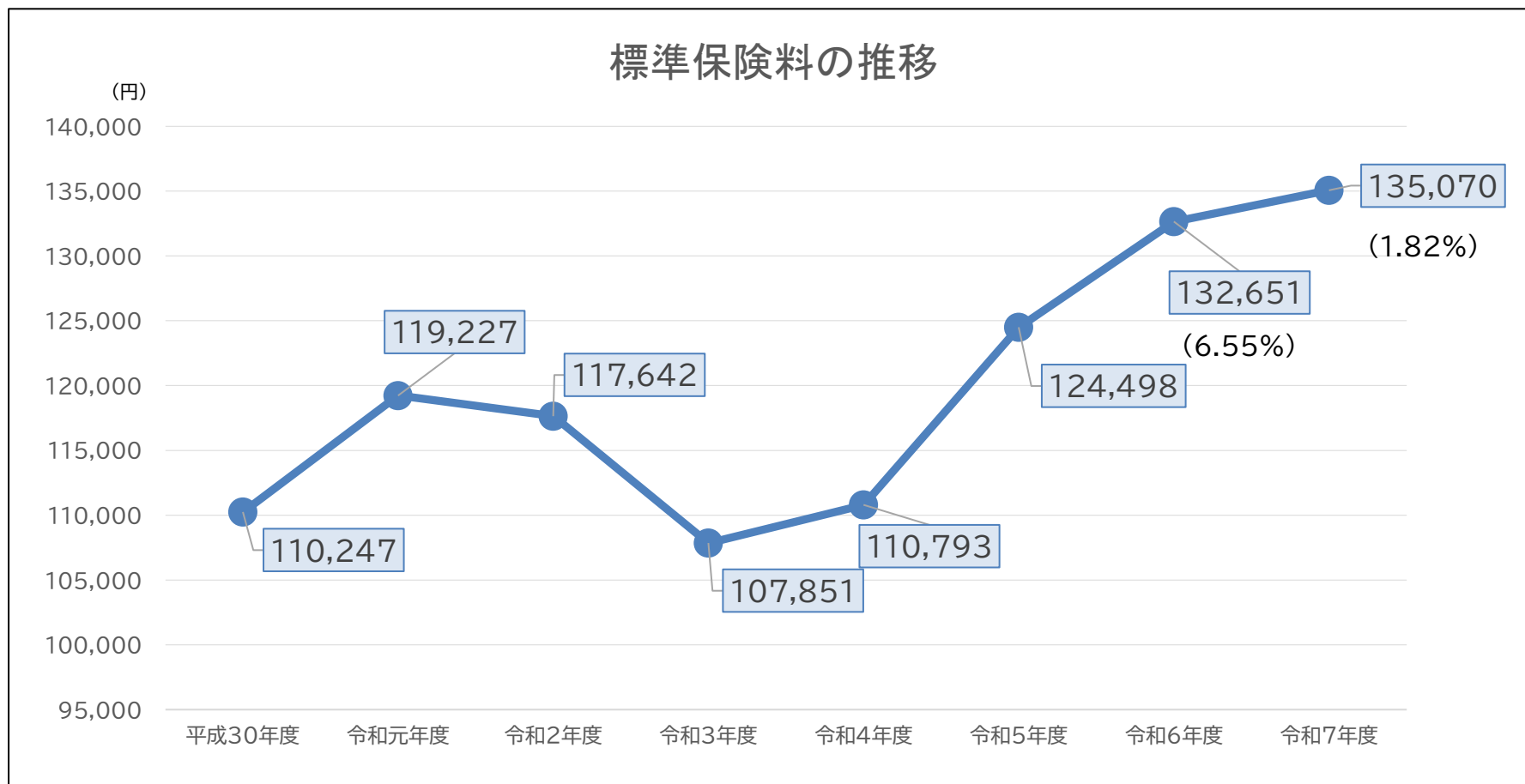
算定した令和7年度の一人当たり標準保険料(各市町別)は下表のとおりです。

市町名	令和7年度(本算定) 一人当たり標準保険料	令和6年度 一人当たり標準保険料	比較	
			増減額	伸び率
大津市	133,548円	131,060円	2,488円	1.90%
彦根市	133,167円	131,547円	1,620円	1.23%
長浜市	131,858円	129,713円	2,145円	1.65%
近江八幡市	132,495円	130,985円	1,510円	1.15%
東近江市	135,676円	133,627円	2,049円	1.53%
草津市	142,113円	138,212円	3,901円	2.82%
守山市	140,618円	137,220円	3,398円	2.48%
野洲市	135,306円	133,319円	1,987円	1.49%
湖南市	135,228円	133,599円	1,629円	1.22%
甲賀市	135,349円	132,831円	2,518円	1.90%
高島市	128,660円	125,821円	2,839円	2.26%
米原市	131,406円	128,659円	2,747円	2.14%
栗東市	148,426円	145,345円	3,081円	2.12%
日野町	131,858円	130,626円	1,232円	0.94%
竜王町	133,220円	132,623円	597円	0.45%
愛荘町	133,241円	131,548円	1,693円	1.29%
豊郷町	124,221円	119,148円	5,073円	4.26%
甲良町	127,523円	122,558円	4,965円	4.05%
多賀町	134,144円	134,589円	▲445円	▲0.00%
滋賀県	135,070円	132,651円	2,419円	1.82%

令和7年度 納付金等の算定結果③ 増減要因

標準保険料の主な増減要因については下図のとおりです。





各市町は今回の算定結果に基づく標準保険料率を参考に、各市町の財政状況を勘案し、令和7年度の保険料率を決定することになります。